

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		課(室)名	くらし安全安心課
	施策	交通安全対策の充実		電話番号	087-839-2555
	基本事業	交通安全教育・啓発の推進		事業実施主体	市
	事務事業	交通事故相談事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	交通事故で悩みを持った市民が、気軽に相談できる無料相談窓口を設置し、専門的知識を持った相談員がアドバイスをを行い、市民の悩み解決に寄与し、安心なまちづくりを推進する。		
29年度概要	・相談員1人の年間人件費、参考図書購入経費		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	交通事故の関係者
意図（どのような状態にしたいか）	交通事故による悩みやトラブルに適切なアドバイスをを行い、問題解決の手助けをする。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
交通事故相談件数	件			381	300	300

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	問題解決支援件数	件	目標値			400	300	300
			実績値			381		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 民間の保険会社や他団体等の相談機関の充実が影響して、年々、相談件数は減少傾向であり、28年度も目標値の9割強だったものの、概ね達成できた。							(達成度) 95.3% 33点
								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	3,163	3,218	3,330	1,194
（事業費）	[円]	2,425	2,450	2,545	409
（職員人件費）	[円]	738	768	785	785

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 相談件数が減少傾向である中、交通事故相談員のあり方について見直しを行うことが課題となっていた。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 29年度からは、相談件数の減少に見合った窓口開設時間に見直し、市民サービスが低下しない範囲で業務の効率化を進める。			